

年	名前	
---	----	--

① 絵を見て の中に どうし 動詞 (うごきことば) を か 書きなさい。8 点

【例】



おもちゃで あそぶ

①



かおを

②



は
歯を

③



いすに

④



ボールを

② () に はんたい どうし 反対の動詞を か 書きなさい。【例】はじまる → (おわる) 12 点

① おぼえる ⇔ () ② ぬれる ⇔ ()

③ 乗る ⇔ () ④ 勝つ ⇔ ()

⑤ 来る ⇔ () ⑥ 売る ⇔ ()

③ ていねいな い かた 言い方を い かた ふつうの言い方に か 変えなさい。6 点

【例】ゆきが ふりました。(ふった)

1. こうえんで あそびました。()

2. ごはんを たべませんでした。()



3. だれも 来ません。()



④ の中に どうし かつよう 動詞の活用を か 書きなさい。4 点



1. ぼくは いま、本を よ 読んで ます。



2. せんせい 先生は みんなに さくぶん 作文を か 書か ました。

5 え 絵を 見て () に どうし 動詞を い 入れなさい。8点

1.  たまごを わる。 ⇔  たまごが (わ)

2.  にもつを (お) ⇔  にもつが おちる。

3.  ひもを き切る。 ⇔  ひもが (き)

4.  たべものを のこす。 ⇔  たべものが (の)。

6 () の中に 「あります」か「います」を 入れなさい。4点

1. まどが ^あ開いて ()。 まどが ^あ開けて ()。

2. ^{さかな}魚が ^や焼けて ()。 ^{さかな}魚が ^や焼いて ()。

7 () の中に よいとおもう ことばを 入れなさい。4点

1. 「電気が 消えて います。 だれが () ましたか。」

2. 「本が ならべて あります。 だれが () ましたか。」

8 おな 意味になるように、 _____ のところを かえなさい。4点

1. わたしは ^{とうきょう}東京で 生まれました。

→わたしが () のは ^{とうきょう}東京です。

2. ^{はは}母は ^{ちち}父に かばんを もたせました。

→父は 母に かばんを () ました。


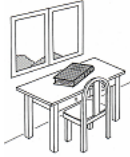
9 おな い み になるように に どうし か 動詞を 書きなさい。6点

1. まつことができる = ま 。

2. たべることができる = たべ る。

3. おみやげを もらう = おみやげを いた 。

10 え を み て () の なか に あ う こ と ば を い れ な さ い 。 4 点

1.  つくえの上に
ねこが () ます。
2.  つくえの上に
本が () ます。

11 の なか に 「たべる」 の 活 用 を か つ よ う か 書 き な さ い 。 16 点

1. ごはんを ら ケーキを たべてね。
2. これは わたしのケーキよ。ぜったい でね。
3. 犬が えさを たがっている。
4. はやく 犬に えさを ましょう。
5. うみに おちたら サメに てしまうよ。
6. みんなで いっしょに ごはんを よう。
7. じかんだ! はやく ごはんを ろ!
8. もし、このりんごを ば、あなたは しぬでしょう。

12 ぶん に あ う こ と ば を ひ と え ら 一つ選んで () に い れ な さ い 。 6 点

「～でいる」 「～てみせる」 「～てみよう」


1. おいしいかどうか たべ () 。
2. 先生が お手本を 書い () から、よく 見ていなさい。
3. いつまでも 母が 元気 () ことを 願っています。

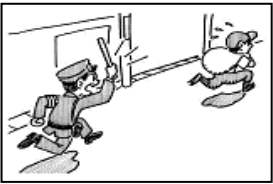
13 ふた 二つの動詞を くみあわせて、ひと 一つのことばを つくりなさい。6点


【例】 あるく + まわる → (あるきまわる)


1. のむ + はじめる → ()
2. なげる + すてる → ()
3. する + つづける → ()

14 え 絵を見て _____ のところを か 変えなさい。8点

1.  おとうさんは おねえさんを しかりました。
おねえさんは おとうさんに
し _____。

2.  おまわりさんが どろぼうを おいかけました。
どろぼうが おまわりさんに
お _____。

3.  おねえさんは 花子に プレゼントを あげました。
花子は おねえさんに プレゼントを
_____。

4.  たろうくんに 手がみを もらいました。
たろうくんが 手がみを く _____ ました。

15 そんけいを あらわす い 言い方に かた 変えなさい。4点

【例】 スプーンを つかってください (おつかいください) 。

1. いすに すわってください () 。
2. 先生が 言いました () 。

1 絵を見て の中に 動詞 (うごきことば) を 書きなさい。8 点

【例】



おもちゃで あそぶ

①



かおを

あらう

②



は
歯を

みがく

③



いすに

すわる

④



ボールを

なげる

2 () に 反対の動詞を 書きなさい。【例】はじまる → (おわる) 12 点

① おぼえる ⇔ (わすれる) ② ぬれる ⇔ (かわく)

③ 乗る ⇔ (降りる) ④ 勝つ ⇔ (まける)

⑤ 来る ⇔ (行く) ⑥ 売る ⇔ (買う)

3 ていねいな言い方を ふつうの言い方に かえなさい。6 点

【例】ゆきが ふりました。(ふった)

1. こうえんで あそびました。(あそんだ)

2. ごはんを たべませんでした。(たべなかった)



3. だれも 来ません。(来ない)



4 の中に 動詞の活用を 書きなさい。4 点



1. ぼくは いま、本を 読んで います。



2. 先生は みんなに 作文を 書か ました。

5 え 絵を 見て () に どうし 動詞を い 入れなさい。8点

1.  たまごを わる。 ⇔  たまごが (われる)

2.  にもつを (おろす) ⇔  にもつが おちる。

3.  ひもを き切る。 ⇔  ひもが (切れる)

4.  たべものを のこす。 ⇔  たべものが (のこる) 。

6 () の中に 「あります」か「います」を 入れなさい。4点

1. まどが 開いて (います)。 まどが 開けて (あります)。

2. さかな が 焼けて (います)。 さかな が 焼いて (あります)。

7 () の中に よいとおもう ことばを 入れなさい。4点

1. 「電気が 消えて います。 だれが (けし) ましたか。」

2. 「本が ならべて あります。 だれが (ならべ) ましたか。」

8 おな い み になるように、 _____ のところを かえなさい。4点

1. わたしは 東京で 生まれました。

→わたしが (生まれた) のは 東京です。

2. 母は 父に かばんを もたせました。

→父は 母に かばんを (もたされ) ました。

9 おな いみ なるように に どうし か 動詞を 書きなさい。6点

1. まつことができる = ま

て	る
---	---

。
2. たべることができる = たべ


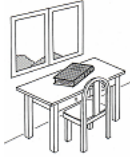
ら	れ
---	---

る。
3. おみやげを もらう = おみやげを いた

だ	く
---	---

。

10 えを み 見て () のなか ^{なか}に あ ^あうことばを い ^いれなさい。4点

1.  つくえの上に
ねこが (い) ます。
2.  つくえの上に
本が (あり) ます。

11

--

^{なか}のなか 「たべる」の活用を ^{かつよう}か ^か書きなさい。16点

1. ごはんを

たべた

 ら ケーキを たべてね。
2. これは わたしのケーキよ。ぜったい

たべない

 でね。
3. 犬が えさを

たべ

 たがっている。
4. はやく 犬に えさを

させ

 ましょう。
5. うみに おちたら サメに

たべられ

 てしまうよ。
6. みんなで いっしょに ごはんを

たべ

 よう。
7. じかんだ! はやく ごはんを

たべ

 ろ!
8. もし、このりんごを

たべれ

 ば、あなたは しぬでしょう。

12 ^{ぶん}文に ^あ合うことばを ^{ひと}一つ ^{えら}選んで () に ^い入れなさい。6点

「～でいる」 「～てみせる」 「～てみよう」


1. おいしいかどうか たべ (てみよう)。
2. ^{せんせい}先生が ^{てほん}お手本を ^か書い (てみせる) から、よく ^み見ていなさい。
3. いつまでも ^{はは}母が ^{げんき}元気 (でいる) ことを ^{ねが}願っています。

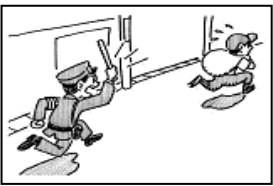
13 ふた どのし ひとつのことばを つくりなさい。6点


【例】 あるく + まわる → (あるきまわる)


1. のむ + はじめる → (のみはじめる)
2. なげる + すてる → (なげすてる)
3. する + つづける → (しつづける)

14 えを見て _____ のところを 変えなさい。8点

1.  おとうさんは おねえさんを しかりました。
おねえさんは おとうさんに
しかられました。

2.  おまわりさんが どろぼうを おいかけました。
どろぼうが おまわりさんに
おいかけられました。

3.  おねえさんは 花子に プレゼントを あげました。
花子は おねえさんに プレゼントを
もらいました。

4.  たろうくんに 手がみを もらいました。
たろうくんが 手がみを くれました。

15 そんけいを あらわす 言い方に 変えなさい。4点

【例】 スプーンを つかってください (おつかいください)。

1. いすに すわってください (おすわりください)。
2. 先生が 言いました (おっしゃいました)。

動詞テスト評価表(A) (検査日 年 月 日) _____ 年 児童名 _____

番号	文法事項	問題内容	問題数	配点	得点
1	基本形 (辞書形)	絵を見て動詞を書く	4	8	
2	反対語	反対の意味を持つ動詞	6	12	
3	常体と敬体	常体の動詞を敬体に直す	3	6	
4-1	時制 (進行)	今、～しています。	1	2	
4-2	使役文	～は～に～させる。	1	2	
5-1・3・4	自動詞と	2つの絵を見て動詞を書く	自 3	6	
5-2	他動詞		他 1	2	
6-1・2・3	自動詞と 他動詞	「います」「あります」を 入れる。 (各1点)	4	4	
7-1・2	他動詞	() に他動詞を入れる	2	4	
8-1	タ形 (連体形)	「～たところ」	1	2	
8-2	使役受動文	使役を使役受動文にする	1	2	
9-1・2	可能文	1 単語で言い換える	2	4	
9-3	謙譲表現	1 単語で言い換える	1	2	
10	存在文・所在文	「ある」「いる」	2	4	
11-1	動詞の活用 (食べる)	「たべたら」 (完了)	1	2	
11-2		「たべないで」 (否定)	1	2	
11-3		「たべたがって」 (希望)	1	2	
11-4		「さべさせる」 (使役)	1	2	
11-5		「たべられる」 (受動)	1	2	
11-6		「たべよう」 (勧誘・意向)	1	2	
11-7		「たべろ」 (命令)	1	2	
11-8		「たべたら」 (仮定)	1	2	
12	補助動詞 (テ形)	「～てみよう」「～てみせる」「～でいる」	3	6	
13	複合動詞	2つの動詞を1つの動詞に	3	6	
14-1・2	受動文	能動文を受動文にする	2	4	
14-3・4	授受文	「もらう」「くれる」	2	4	
15	尊敬表現	尊敬文をつくる	2	4	
				100	